一月二十七日夕刊

日刊（毎日曜祭日翌日休刊）一ヶ月金五十錢 郵税十五錢 一部二錢
廣告料 一行四十錢 營業所指定 二十錢增
發行兼編輯印刷人 中谷武
發行所 福島縣平市大町二二 新いわき新聞社

# 五日から十一日迄 日本精神發揚週間

## 神武帝の御創業を偲び奉り 東亞新秩序建設に邁進

事變勃發第三年の紀元節を迎ふる來月十一日に先立つ當月五日から一週間國民精神總動員の實施として日本精神發揚週間を行はれることになつた右は我が國固有の精神を闡明し東亞新秩序の建設に邁進すべき國民の覺悟を一層固からしめんとするもので週間を通じてこれが強調の爲め學校官衙、團体、會社、銀行、工場等に於ては神武帝の御創業を偲び奉り八紘一字の精神顯揚を中核とし我が尊嚴なる國体宏遠なる肇國の理想、日本文化の發揚に努むる講演會座談會を開催し敬神崇祖の美風作興、剛健なる精神涵養の爲め集團的勤勞奉仕作業、團体行進、武道大會等を催すことを奬められ十一日の紀元節當日學校等に擧げられる奉拜式又は祝賀式に市民多數參列週間趣旨の徹底を圖ることになつてゐる

# 移轉改築の商業校 明二十八日上棟式

## 地方稀に見る同校の諸設備 新學期迄に本舍落成

平市南裏に新築工事中の平商業學校は明二十八日上棟式を擧行する進工で來る新學期から舊校舍より移轉の豫定であるが移轉新築の同校は九千坪を埋立てた廣構な敷地で十學級に特別教室四つの本校舍は實に堂々たるもの尙ほこの外同校卒業生から成る商友會の寄附二千圓をもつて建つ講堂、雨天体操場、柔道々場、劍道々場等各別棟に建設し奉安殿には一層の力を注いで設計の筈であるが總工費十數萬圓を投ずる諸設備は地方稀に見るものと云はれてゐる

## 隱れたる 銃後美談

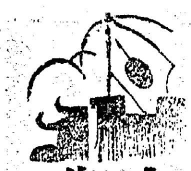
### 夏井村阿部夫人出征家族に米と衣類

石城郡夏井村の前村長阿部瀧藏氏夫人せい子さんは銃後の爲め國防婦人會その他に先立ち獻身的な活躍をされ村人を感激させてゐるが部落内に氣の毒な出征者の家族二戸に深き同情をもつて他に秘して食米並に衣類等を惠んでゐたことその家族から語られ同夫人の隱れたる美談に同地荒田目部落民から崇敬されてゐる

## 銃後の模範兒童 學校から顯彰

### 村報に載つて戰線へ

石城郡山田小學校の高二生大河内政夫（一五）君は銃後に健氣な働きで家業を手傳へ戰線の勇士を偲んで質素節約を他の範とする級長また同校尋六女生下山田ひさ子（一三）さんは昨年春以來父良次さんの丹誠せる生花を日曜毎に植田町その他に呼賣りをなし得たる收入を産業組合及び學校貯金をなし貯蓄報國に精進してゐるので共に銃後の模範兒童として學校から顯彰され村報に掲載せる二十三、四兩日同村女子青年團によつて村出身勇士に贈つた慰問袋に同封された



# 大別の峻嶮を征服 郷土部隊意氣軒昂

平市中町出身　鮫島弘道

謹みて戰捷の春を賀上候、其後永らく御無音に打過ぎ申譯なく平に御容赦下され度願上候、郷土皆々様御健勝にて銃後の重き御任務を抱へられ御奮戰なされ候事と感察致しかつ御祝申上候、客年中は日に月に留守宅への破格の御厚誼を忝ふし小生に對しては御慰問狀殊に過日は内容品豐富な慰問品には屢々斯の如き御厚意に對して身に餘る光榮と謹みて感謝の意を表し候、大別の峻嶮も征服郷土部隊の意氣軒昂次期作戰の準備をすべく目下江北の一角にて警備の任旁々支那良民の治安並に宣撫工作に相勤め長期建設への第一歩を強く雄々しく踏出し居り候、顧れば一昨年故國を起ち大陸を驅廻る幾轉戰に心身共に疲勞困憊致し候時に於ても熱誠溢るゝ皆様の御援助により斯くして生長し居ることを得想へば感慨無量と云ふの外なく候、二度目の支那にての正月を迎へ一段と高き高地に參り遙か故國を仰ぎ皇居を拜したる時の心御察し得る事と信じ候、益々御趣旨に添ふべく奮闘致す覺悟に御座候、過日の御慰問品に對して重ねて御禮申上候、末筆には候へども皆様の御健康と御多幸を御祈り申上候、敬具

## 常識講座

クロスは十字架、十字路、交叉點または白熱戰（クロス・ゲーム）の略語として男女の白熱的戀愛の意味などにもそう云はれる、グロスと云へば十二ダース即ち百四十四個のことだ

# 平小鐵道の批判【三】

代議士　星　一

二、湯本、少名濱間には現に輕便鐵道が炭鑛會社に依つて敷かれてある、故に炭鑛會社はそれを改造し利用すればよいのであるのに、國家の費用を以て建設する鐵道にその線を撰び、縣會に於ても國會に於ても請願の採擇されて居る地方民の福利が犠牲にされたことに驚き、沿岸民は無論、石城郡の殆んど全民を擧げて海岸線迂回の鐵道敷設の陳情に邁進するようになつた、

三、この陳情運動に對して炭山關係が如何なる對抗運動をして居るか一般民衆には知られてゐないが、平市會が白紙還元と云ふ戰術を以て海岸線廻りの運動に對抗したことなども、この問題を大惡化せしめた、昭和十一年に當時の伊藤福島縣知事は平小線の經由線路を湯本より小名濱に變更されんことを鐵道省に上申したことが惡化の主なる原因である、

◎批判、その一

▼伊藤前福島縣知事の行爲▲

一、昭和四年の縣會が滿場一致を以て海岸線廻りを議決し、内務大臣に具申したにも拘はらず、伊藤前福島縣知事が如何なる理由を以て、又如何なる事情を以て縣會のその決議を無視し、且つ鐵道省は平より小名濱の街道に沿ふて鐵道を建設する方針であるのを、殊更に湯本より小名濱に變更されたいと上申をしたのであらうか、

二、伊藤前知事の行爲は縣會の議決を無視し、地方民の陳情を無視し、地方民の福利を無視した行爲ではなからうか、

◎その二

▼内田元鐵道大臣の行爲▲

一、内田鐵道大臣が辭職間際になつて平小鐵道通過線を鉄道省元來の方針に背反して湯本より小名濱への線に省議を決定せしめたと云ふことは、縣會の決議も帝國議會の請願採擇も無視した行爲であるが、其の動機は何處にあるであらうか、

二、炭山業の將來と沿岸漁業の將來とをどう見て居つたであらうか、

三、農山漁村の村民の叫びを又政府の方針をどう解釋したのであらうか、

四、海産物搬出の途を開き漁港の機能を發揮せしめ地方交通の便を開き産業の進展に資す」を如何に解釋されたであらうか、

◎その三

▼炭山の小名濱築港に對する寄附▲

一、磐城炭鑛社長故淺野總一郎氏は小名濱築港に大きな寄附金を申出でた、その申出金額は或は百萬圓と云ひ、或は三十萬圓とも云はれ、そして實際寄附されたのは十萬圓であるとも云はれ、又その以下とも云はれてゐる、

二、淺野氏の小名濱港の築港寄附金は、湯本から小名濱に國家が鐵道を建設すると云ふのを條件にしたのであらうか、

三、國家はそう云ふ條件を基礎にして寄附を受けたものであらうか、淺野總一郎氏はそんな條件を出すべきではなく、又國家もそう云ふ條件を受くべきではなからう、若しその條件を受くるならば線路變更であるから議會の承認を必要とするのではなからうか、

## 田村報知記者 本社々會部へ

報知新聞平支局長田村參也氏は今回本社々會部に榮轉し其の後任に福島同支局から高橋清氏が來る三十日着任する

## 三ケ村聯合の梨 立毛品評褒賞式

石城郡好間の二毛作品評會と同村外赤井小川三ケ村聯合の梨立毛品評會は三百餘點の出品に對し審査を終えてゐたが近くこれが褒賞式を同村會議事堂に於て擧行すると

## 草野村二毛作と 稲坪刈の褒賞式

石城郡草野村農會主催の二毛作と稲坪刈品評會は曾て審査を了してゐたが今二十七日午後一時同村會議室で褒賞授與式を擧行したが出品二百點の中六十點入賞した

## 撰炭婦の獻金

石城郡好間村隅田川炭鑛大畑坑撰炭婦佐藤しげさん外三十五名は毎月二回の炭鑛の會計に一名五錢づゝの醵金を申合せ其の第一回分一圓八十錢を此の程國防獻金した

## 乞食の鷄泥棒

田村郡御舘村の大平四一住所不定無職前科十五犯松本卯吉（六一）は昨年十月五年の刑を終えて福島刑務所を放免後各地に乞食しながら小窃盗をなしつゝ石城地方に流れ舊臘來磐崎村の湯長屋鈴木幸懲方の鷄三羽價三圓六十錢外各戸から十數羽を荒してゐること發覺平署に檢擧取調べの上今二十七日送局された

## 川中子で賭博

石城郡好間村の川中子古物商横田次郎事牛島人郷壽鳳（四二）方で去る二十五日夜同人外寄寓者の牛島人春山新一事金明術（三二）外數名で賭博開帳中平署好間地刑事に踏込まれ右兩名取押へられて他は風を喰つて逃走したが栗原淺次郎外一味全部突止められ尙ほ數ケ所に於て賭博をなせることまで判り近く悉く檢擧されることになつた

## 乳房で窒息死

石城郡高久村の下高久字八幡の志賀高市さん長男國高（生後三ケ月）は去る二十七日朝母みつと共に添寢中乳房で鼻口を壓し窒息死亡した

新文具御案内
マルトモ商店入荷
雲洲算盤
黒檀玉　黄楊玉　樺玉　骨玉
2円50銭以上各種
小學生用 四球算盤 各三十錢より各種
國產 ケンゴ帳簿 中判 十六穴 相判 十二穴
從來の四穴帳簿の樣に用紙がすぐ取れる事がなく堅牢です御使用を御薦め致します

# 産業方面

## 計画生産に中心を置いて

### (3) 農山漁村に總花の十四年度豫算

支那品の市場へ木細工、鶏卵出荷（バラ〳〵輸出を統制）

支那事變勃發とともに國の全力をあげて對支政策を徹底的に遂行する必要によつて國家全般の財政經濟事情は必然的に物價總動員計畫の實施となり物資の需給について强度の統制が加へられたが輸出關係産業のみはこの反面に大いに獎勵され農産物の輸出もこの意味で大馬力がかけられてゐる、總經費は七百五十八萬五千圓で、うち販賣斡旋統制施設費として六百七十六萬四千圓（總額は一千三百三十一萬九千七百四十五圓であるが殘餘は十五年度への繼續豫算とする約束となつてゐる）農産物その他の輸出奬勵費八十二萬二千圓である、

根本方針としては從來とかく農産物の輸出が個々ばら〳〵であつたものを統制して國内輸出關係者の摩擦をなくし國をあげて有利な輸出に邁進出來るやう組織を改めることゝ積極的に販路を開拓することの二大方針に別れてゐる、輸出物は生糸を第一として水産物、農産物など大体從來通りであるが新規なものとして注目されるのは「べニヤ板」、箱用材などの林産物、一般乳製品と鶏卵などの畜産物で前者は主としてアメリカ向け後者は支那が自己の市場として持つてゐた南洋、ドイツ、ロンドン方面でこれ等の目的のため増産計畫がたてられてゐる、


◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社
印刷部

牛も豚も優良品の自慢
御肉の御用命は
平市田町
三二三屋

正確なる計量器指定販賣
体温計
寒暖計（各種）
平市五丁目角
山野邊藥局

産科
婦人科
外科
藥局
院長 本村寅次郎
醫學博士 内本宗八
藥劑師 大岩俊雄
平市新川町九一
入院隨意
病室完備
本村病院
電話一六八

安産丸
…藥局

便利で經濟な日下家政婦會の派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑暇に裁縫や編物を御教授致します
平市白銀町十番地
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話七二三番

デーリーサービス

| 日 | 品目 | 定價 | 品目 | 定價 |
|---|---|---|---|---|
| 月 | カツレツ | 三〇 | チキンライス | 三〇 |
| 火 | ポークチャップ | 三〇 | カツ丼 親子丼 | 三〇 三〇 |
| 水 | エビフライ | 四〇 | ハヤシライス | 三〇 |
| 木 | メンチボール | 三〇 | オムライス | 三〇 |
| 金 | 鶏コロッケ フライ | 三五 | ハムライス | 三〇 |
| 土 | ビーフテキ | 四〇 | カレーライス | 二五 |
| 日 | ランチ A B C | 四〇 三〇 二五 | 以上の一割引にて差上ます | |

特にマルトモのランチは…
材料のみまかせを願つて居る爲め共の節々のおいしい新鮮な物を御推め出來ますので御來客様からいつも御好評を戴いて居ります
御來店御召上りの時も御來客用仕出し等総べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節〳〵の材料で美味快適なものを調理差上出來ますので之また非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO
平市停車場通
マルトモ食堂
電話二二三

平病院（平市元共濟病院跡 電話六四一番）
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
内科 小兒科 院長 鈴木定藏
内臟外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで夜間診療に從事す（急患は此の限にあらず）

＝新時代の要求＝
附属事業に等外看護婦を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します、
平市南町
電三〇七
平看護婦會
會長 清野キヨ
御手不足の御家庭
郭い御病人の付添
姙婦産婦の御家庭
經濟的な御便宜御用命をお願ひ致します

病室増築、手術室完備
産科
婦人科
醫學博士 五十嵐雄二
平市新川町（電話三六九番）

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向ヒ）
中野齒科醫院
電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野惠次
日大齒科醫學士 堀谷伍郎
補綴部主任 佐藤重義

スペイン G・H・N 元詰
ゴルフポートワイン
1・20
（平2）西村屋酒舗（電3）

藤沼醫院
平市紺屋町 電五〇七

債券 公債 両替 金融
平市大工町
多田兆寶店
電話五九一番